

令和7年度 釜石市地域産業育成事業

第2回 地域資源活用勉強会

地域資源を活用した新たな取り組みの掘り起しや地域資源の価値向上（ブランド化）を目的とし、食の分野に精通した専門家を招き、さまざまな事例を参考にしながら、当地域にふさわしい取り組みや今後の方向性について検討するとともに実践的な取組への展開を図ります。

【日 時】 令和8年1月22日（木） 14:00～16:30

【会 場】 釜石・大槌地域産業育成センター 2階会議室

【対 象 者】 20名程度（釜石・大槌管内の生産者・事業者）

【参 加 費】 無 料

【参加申込】 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、お申込み下さい。

【内容】

○講演（90分）

テーマ 「道の駅を起点とした新商品の開発について」

～道の駅遠野風の丘をはじめとする取り組み事例～

講 師 菊池 太一 氏

（特定非営利法人 東北みち会議 理事長）



○事例紹介（20分）

テーマ 「地域資源を活用した新商品の開発について」

～岩手大槌サーモンを使った商品開発事例～

発表者 平賀 聰 氏

（一般社団法人 大槌町観光協会 事務局長）



※年度内に第3回の開催も予定しております。

（商品開発におけるデザインについて（ストーリー性やネーミングなど）

講師や日程等は決まり次第また改めてご案内します。

《お問い合わせ・申込み先》

公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター 総合支援グループ

〒026-0001 釜石市大字平田 3-75-1

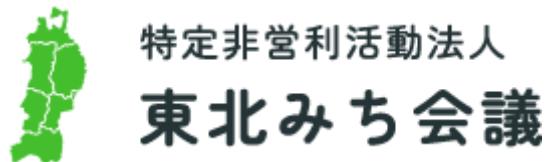
TEL 0193-26-7555 FAX 0193-26-7557

E-mail info@ikusei.or.jp

～講師等紹介～

● 菊池 太一 (きくち たい一)

非営利活動法人 東北みち会議 理事長



道の駅「遠野風の丘」(岩手県遠野市)の新たな地域拠点形成を目指した再整備計画について、再整備推進室員として携わる。

東北「道の駅」連絡会の事務局長や理事長を務め、東北地方の道の駅の連携強化や情報発信に貢献している。

一般社団法人 大槌町観光交流協会

町内の様々なイベントから特産品開発、ふるさと納税事業、観光コンテンツ開発など、大槌のありとあらゆることを”観せる”ために活動している団体。



昨年から、同町のブランド養殖業である岩手大槌サーモン(ギンザケ)などを使った商品開発に着手、缶詰やフレーク、燻製など11商品を商品化。県内の道の駅や地元特産店、協会の通販サイトで販売。ふるさと納税の返礼品にもなっている。

「第2回資源活用勉強会」 参加申込書

(参加ご希望の方は、1月15日(木)までに、FAXまたはE-mailにて申込み下さい。)

FAX 0193-26-7557

E-mail info@ikusei.or.jp

所 属		
連 絡 先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
氏 名	職 名	備 考